
イナズマイレブン3 チーム編成

龍斗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

イナズマイレブン3 チーム編成

【Nコード】

N2926T

【作者名】

龍斗

【あらすじ】

作者はイナイレのチーム編成に悩んでいた。

吹雪・風丸を始めとするイナイレキャラと共に、試練の穴を攻略せよ！

第一話：ザ・ハリケーン（前書き）

作者がふざけたことをやらかしました。

第一話：ザ・ハリケーン

吹雪：やあみんな！僕吹雪士郎！白恋中のエースストライカーなんだ

風丸：なんで俺たちはこんなところに呼ばれたんだ…？あ、俺は風丸。宜しく！

突如作者に呼ばれた風丸と吹雪。

2人が自己紹介を終えたところで、作者が入ってきた。

作者：この小説は、ゲーム「イナズマイレブン3 世界への挑戦！ジ・オーガ」で俺ブンを作ってるんだけど、後1人に悩んでるんだよね。

だから、小説風にして、誰かを選ぼうと思って。

吹雪：じゃあ、わざわざ僕たちにしたのは？君の好きな豪炎寺くんや冬花さんじゃなくて。

吹雪は何故か作者のことについて結構知っている。スマブラ小説で言うカービィだ。

作者：やりやすそうだったから。まあ今後色々キャラ増やすけどね。

風丸：で？今のチームは？

作者：こうだ！

F・ミドルブロック

バダップ 捨札

豪炎寺

アフロディ 吹雪

ヒデナカタ 鬼道

壁山 テレス 綱海

円堂

ベンチ

シャドウ 源田 風丸 杉森 ドモン

吹雪：キャプテンを源田くんに変えて、今の欠けた一人の変わりはキャプテンか。

風丸：俺ベンチ…（泣）

作者：にしても、「欠けた一人」って言い難いな。よし、「KBH」にしよう！（風丸無視）

「KBH」：今現在最も入れる確率が高い華恋・バーン・ヒロトの頭文字をくつつけた。

吹雪：ま、まあこれから宜しくね！

第一話：ザ・ハリケーン（後書き）

ふざけたことをやってみました！

まあ気軽に読んで下さい…あとチーム編成のアドバイスとか！（ここは小説書くところだぞ

第二話：エターナルプリザード×アイスゲラウンド（前書き）

題名の意味、分かりますか？

答えはあとがきで！

第二話：エターナルブリザード×アイスグラウンド

作者……

風丸：おい吹雪、作者どうしたんだ？

吹雪：病み中らしいよ

風丸：病み中ねえ…

作者：なにお前等呑気なこと言ってるんだ。お前等も病んでただろ。

いきなり黒歴史をえぐりだす作者

吹雪：うつ…でも全然元気じゃん。小説更新は続けられるね。

風丸：選手審議は今回が始めてだな。記念すべき第一回目の候補は？

作者：こいつらだ！

華恋 性別：女 ポジューン：FW 属性：火

ヒロト 性別：男 ポジューン：FW 属性：火

バーン 性別：男 ポジューン：FW 属性：火

吹雪：ヒロト君と南雲くんは分かるけど、華恋さんって娘は分からないな

作者：じゃあ鬼道兄妹も呼ぼうか。

風丸：なあ、作者、好きな属性って風？全員風属性なんだけど…

作者：いや、火と林

鬼道：チーム分析か。面白い。天才ゲームメーカーの実力をを見せてやろう。

吹雪：（この鬼道くんって、帝国にいた時の…？厨二病って聞くけど…）

春奈：情報収集ならイナズマジャパンマネージャー、元新聞部音無春奈にお任せ！

早速行きますね。華恋さんは、使える技が、

ペガサスショット（シュートチェイン）

イリユージョンボール

ハーヴェスト

グランフェンリルと、バランスは良いのですが、全て属性不一致の林なんです。

その代わり、ステータスは結構良いですよ！

吹雪：ところで作者、華恋さんも結構強そうだけど普通にヒロト君や南雲君のほうが強いよね？なんで？

技を見てもステータスを見てもヒロトやバーンのほうが強い。

だが作者はあえて華恋を候補にいった。

作者：それは、女子キャラ入れるためだ。当然、男子キャラのほうが投入率が高いだろう。

鬼道：だが、それならプロミネンスのレアン、裏四天王のフェニックスのほうが有力ではないのか？

春奈：その前に、そのKBHって、どこのポジションに配置するんですか？

作者：MF兼DFか、FW兼MFだ。

風丸：なら、レアンでいいんじゃないか？「お色気UP!」を強制しても、まだ枠は一つある。

そこに「イグナイトスタイル」を入れればどこでも戦えると思うが…

吹雪：要は気持ちの問題だね。一緒に戦いたいメンバーを選べば良いんだよ

（メンバー）

レアンが候補に加わった！

春奈：って、増やしてどうするんですか（汗）
（それになんでゲーム風…）

作者：まあいいのいいの。よし、次、ヒロト。

風丸：えっと、現在の作者のヒロトは…

流星ブレードV3

真フォトンフラッシュ

ザ・バースV3

天空落としV3

ライトニングアクセルV2

プラネットシールド改

吹雪：ドリブル技がなく、持ってるブロック技が頼りないからこうなっただね。

だけどその所為で強力シュート技が無い……。

鬼道：FW/MFとして使うならプラネットシールドをシュート技に変えたほうが良いだろう。

だがバーンのほうが強い。

チェイン用として使っても、ユニコーンのディランのほうがいいだろう。

メンバー

ヒロトが候補を去ることになった。

ディランが候補に加わった！

吹雪：（またゲーム風…）じゃあ、次は南雲くんだね。僕は良いと思うけど…なんで入れないの？

作者：俺、宇宙人あまり好きじゃないんだよねあゝ。

春奈：や、やっぱり気持ちの問題なんですね（笑）

風丸：今回はこの辺で終わりだな。

『現在の候補』

- ・華恋
- ・レアン
- ・ディラン
- ・バーン

第二話：エターナルブリザード×アイスゲラウンド（後書き）

題名の意味は、「病み」です。

吹雪が二重人格の時にシロウ、アツヤと風丸が…

第三話：竜巻落とし（前書き）

なんか風丸・吹雪関係ばつかだな…まあ一応主人公だから！
でもこの「竜巻落とし」は風丸関係ではありません。

第三話：竜巻落とし

作者：よし、今回は鬼道についてだ！

吹雪：あれ？欠けた一人の件は？南雲君の審査は？

風丸：やけに更新率高くないか？

次々に質問攻めするザ・ハリケーン組。

そっいえば鬼道兄妹は何処へ行ったのだろうか。

作者：まあ気にしない気にしない！

じゃあ、今日は冬花と豪炎寺呼ぶぞ！

吹雪：ついにきたね。

吹雪：ねえ、鬼道君についてって言ったけど、どういうこと？

豪炎寺：鬼道はゲームで2種類あるだろ？それでどっちを選ぶかってことじゃないのか？

冬花：え！？鬼道くんって、2種類居るんですか！？

風丸：おいおい、こんな素人呼んでどうするんだ。作者大じ（グ
サッ

作者：さ、進めよっか。まずは赤マント鬼道から！

『利点』

- ・強力技を覚えている
- ・秘伝書枠にスキルを埋められる（強力技を足す必要がないため）

『難点』

- ・強力技が属性不一致
- ・既にLVが99なので、極限育成が出来ない

作者：次、青マント鬼道！

『利点』

- ・技のバランスがよく、強力なデスゾーン2以外、属性一致
- ・育成のやり直しが出来る

『難点』

- ・個々の技の威力が弱い

作者：ちなみに、パラメータはどちらも全て同じだった。あと、まさかの2人投入もあるww

冬花：欠けた一人に、青マント鬼道くんを入れるってことですな

豪炎寺：俺的には、赤マントのほうがいいな。

吹雪：そういえば、風丸君は？

作者：さあーねー？

現在の候補

- ・華恋orレアン
- ・バーン
- ・鬼道（青）

作者：今回はここまで！

吹雪：あれ？何時のまに青マント鬼道くんが候補に？

第三話：竜巻落とし（後書き）

赤マント鬼道と青マント鬼道…

スパリンの代名詞ですが、紹介画像の技が気になるところ…。

グランとヒロトはドラゴントルネード、シロウとアツヤはどこんじようバット、

鬼道たちは「竜巻落とし」or「プライムレジェンド」と考えているのですが…

第四話：皇帝ペンギン一号（前書き）

技名がタイトルは決定事項です。

第四話：皇帝ペンギン一号

作者：F u y u k a i s m i n e

吹雪：『冬花は私のものです』… っておい！！

作者：この間代名詞を習ったのだ！

風丸：それで、「i t s」を「i t」と間違えて満点逃した…と。

作者：いわないでE E E！！

吹雪：冬花さんはキャプテンとのフラグが（r y

風丸：ってかこんな暴力児なんか（r y

作者：主人公五条と万丈にしてやろうか

風丸・吹雪：やめろおお！！

作者……前置きが凄く長かったけど、始まるぞ！

タイトル、「皇帝ペンギン一号」は佐久間（2）の技！
2といえば最近読んでるのがはじめさんの『白い翼』

風丸：とつとと始めようぜ。

吹雪：真・帝国の佐久間君は、

皇帝ペンギン一号

皇帝ペンギン二号

ならくおとし

オフエンスフォース

風丸：キックはダークエンペラーズの染岡よりは劣るが、オフエンスフォースがある分はいいな。

吹雪：ところでゲストは？

佐久間：勿論俺だ。どうでもいいが鬼道さんとの連携技はないのか？

風丸：ホント、鬼道好きだな

吹雪：ねえ、腐に走りかけてない？

作者：そっちのほうを受けるじゃん

風丸：というよりGLのほうじゃもう末期だぞ

佐久間：思い切りずれてないか？（原因

作者：そんなこと、海の広さに比べればちっぽけな話さ！

ちなみに、覚えさせる技はキラーフィールズとこんしん！な

現在の候補

- ・華恋
- ・レアン
- ・バーン
- ・ディラン
- ・鬼道（2）
- ・佐久間（2）

第四話：皇帝ペンギン一号（後書き）

GLじゃ完全末期の重症。

冬花×春奈、夏未×春奈、夏未×冬花、秋×春奈、
クリ姉^{クリフト}×マキ……

って、冬春以外他じゃ聞いた事無いぞ（汗

第五話：ダークフェニックス（前書き）

今日は黒歴史のお話だよー（ ）

第五話：ダークフェニックス

作者：上にも書いたとおり、今日は黒歴史のお話をするよー！

風丸：ふざけんな！

吹雪：そつだよ！

作者：文句言うつてことは、自覚してるんだね？

吹雪：うつ… まあそれはいいとして、何その作り笑い。

作者：まあ『メビウスリング』ってところのなりきり掲示板でね、色々あったの。

にしてもたかがなりきりであんな重い話になるってね！。

ま、台風がこようとどんだけ病もうつと、ここは平和に更新していくよー！。

作者：今回の候補は、病み丸…じゃなくて、闇丸！

風丸：闇丸って、俺のこと？

吹雪：ダークエンペラーズの風丸くんは、そんな風に呼ばれてるらしいよ。

ゲームじゃ、「2 3 スーパーリンク」で仲間になるね。

作者：エクスカリバーなんて完全にネタだな。強いけど。

吹雪：あとはディフェンス技とドリブル技をつければ完璧だね！

作者：「完璧」といえば、吹雪も病み吹雪に…（ ）

って、そうじゃなくて、完璧じゃないんだなコレが。

風丸：どういうことだ？客観的に見ても良いと思うが。

作者：ドリブル技とディフェンス技を付けたらザ・ハリケーンが出来なくなるじゃん。

吹雪：嬉しいけど変なこだわりだね。学校をやめなかった理由がk
(ry

作者：いっな！まあ闇丸についてまとめるか。

『利点』

- ・ 強力ロングシュート技持ち
- ・ スピードフォース、ちようわざ！持ち

『難点』

- ・ ザ・ハリケーンが使えない（DF技とOH技は必要）
- ・ こんしん！が使えない（DF技と（ry）

吹雪：って、もう終わり？

作者：悪い。

風丸：こんなの、小説じゃなああい！！

第六話：ファイナルトルネード

作者「あー駄目、可愛すぎる！」

風丸「どうしたんだ？」

吹雪「どうせGLかなんかの妄想でもしてたんでしょ。作者、病気になるってもそれぐらいは出来るから」

風丸「三次元も凄いんだな」

作者「さーて、久々の更新となる今回は、遂に選手を決めるよ！」

風丸「段々喋り方が幼くなってるのは気のせい…じゃないよな」

吹雪「どうせまだ決めてないんでしょ」

作者「（ギクッ）……さあ、始めよう！」

もうこれが小説なのか分からない。地の文殆ど無し。
今の候補は…

- ・華恋
- ・バーン
- ・レアン
- ・佐久間（2）
- ・鬼道（2）
- ・風丸（2）

吹雪：で、誰に決めたの？

作者：ちょっと待って・・・

しばらくお待ち下さい

作者：よし！ チームごと載せる！

G K	源田幸次郎（2）
G K	杉森威
D F	壁山塀吾郎
D F	綱海条介
D F	テレス・トルーエ
D F	ドモン アスカ
M F	風丸一郎太（2）
M F	佐久間次郎（2）
M F	鬼道有人
M F	亜風炉照美
M F	中田英寿
F W	吹雪士郎
F W	豪炎寺修也
F W	バダップ・スリート
F W	捨札終
F W	闇野カゲト（2）

吹雪：どうせどんどん変わると思っけどね

風丸：まあ今回は選手選びの最終回だったからいいんじゃないのか？

作者：それに、最近これてなかったからねー

吹雪：それにしても、結局欠けた一人を埋めたのは誰？佐久間くん？

風丸：イナジャパメンバーが豪炎寺以外極限育成できないのが惜しいな…

作者：まあ何がともあれ選手選びはここで一旦終了！

選手選びなのに、後々技選びもあるのにサブタイが技名にしたことは後悔してるけど、ほっというて次へGO！

次章『布陣』

第七話：バンザイ！イナズマ日本人！（前書き）

どうも、ゴークイジャーすっぱかしてボウケンジャーに再熱した龍斗ですww

第七話：バンザイ！イナズマ日本人！

風丸：随分更新遅れたな

吹雪：作者は一度書いてるものを間違えて消しちゃうとどの小説も書かなくなっちゃうから

作者：そーれーよーりー！早く始めよっ！

風丸：段々幼くなってるのって気のせい？

作者：あー色々喋り方変わるから気にしないでねー

今回からは「フォーメーション布陣」について。

布陣と言えば日本代表『ザック・ジャパン』の新布陣！3 -

4 - 3 !!

今日はそんな3 - 4 - 3、「ドットプリズン」について！

吹雪：そっいえば僕たち以外の人たちも呼ぶんじゃない？

作者：そうだったね。まあいいじゃん！今の俺のチームの「ドットプリズン」は、これだ！

バダップ 鬼道

豪炎寺

アフロディ

吹雪

ヒデナカタ 捨札

壁山 テレス 綱海

源田（2）

ベンチ

不動山 シャドウ（2） 風丸 ドモン 杉森（2）

吹雪：前のとちょっと変わってるね

風丸：左サイド前半の守備が薄いな

作者：バダップにはデーモンカット、アフロディにはシグマゾーンを覚えさせるつもりだよ。

吹雪：ベンチに火属性の選手がいないね。

作者：そうなんだよねー。シャドウ抜いてレアン入れてもいいけど、折角初期振りしたし…もったいないじゃん。

風丸：そんなこと言ってたって強くならんだろ。それに、このフォーメーションは扱いが難しい。

作者：うん。選手と選手の間が広いし…

吹雪：説明文には、「扱いは難しいが、極めれば最強!？」って書いてあったよね。

風丸：なんでよりによってそんなもの選ぶんだろつか…

作者：今回はここまで！

第八話：GO発売まで後一ヶ月。3をやりつくせ！（前書き）

かなり久しぶりの小説更新…

第八話：GO発売まで後一ヶ月。3を作りつくせ！

龍斗「皆久しぶり！なんかコレまでの小説読んできなきたくなる龍斗です！」

さあ、今日もイナイレ3をY「ザ・ハリケーン！！」

吹雪「なーに言ってるのさ。2ヶ月間、何も投稿してなくてよく呑気に戻ってこれたね」

風丸「というかお前、この2ヶ月大して何もやってない日々だったんじゃないのか？」

龍斗「うるさいよ2人とも！全然何もやってなくて今考えると全ての小説がグダグダだから今日からなんとかしていくの！」

吹雪「もう絶対手遅れだけ取り敢えず本題はいるよ…」

龍斗「そうだね。手遅れなのは同感だけどなんとかするよ！

世間はGO！GO！GO！

だけどゲームはまだ発売してない！あと一ヶ月！

残りの一ヶ月、イナイレ3を作りつくしていくよ！」

風丸「で、今の状況は？」

龍斗「んーとね…」

- ・メンバーとフォーメーションは決まった
- ・前振りは終わってる
- ・極育はあとレアン、シャドウ（DE）、杉森（DE）
- ・レアンがまだ93

吹雪「取り敢えず極育はやるんだね。大会の情報は皆無だけど」

龍斗「そのまま放っておくのもいやだしね」

風丸「じゃあ全メンバーを載せるよ、まず…」

F・ドットプリズン

G K 源田（真）

G K 杉森（DE）

D F 壁山

D F テレス

D F ドモン

D F 綱海

M F 風丸

M F 鬼道
M F アフロディ
M F ヒデナカタ
M F レアン
F W 吹雪
F W バダツプ
F W 捨札
F W シャドウ（DE）
F W 豪炎寺

吹雪「結局不動山は抜いたんだね。しかもシャドウ（DE）もレアンも入ってるし…」

あのグダグダした7話にかかった一ヶ月はなんだったんだい？」

龍斗「自分でも分からないや」

風丸「メンバーはいいと思うが、雷門にこだわってる感じがまだ残ってるな」

吹雪「どうせGOもそうなるでしょ。最近マサランhshsとか腐男子になってるし」

風丸「中学生版の俺達も出るみたいだな、GOで」

龍斗「円堂も強くなってるからかなり雷門にこだわっちゃうかも…」

吹雪「で、これから3はどうするの？極育って言ってもTPがかかるだけだし、大体のトーナメントも終わってるんだし…」

龍斗「んーとね、色々なチーム作っていく！それなら『チーム編成』の題名にも合うし！」

吹雪「たとえば？」

龍斗「俺得なイレブンとか、映画の雷門とか、新しい帝国学園とか、イナズマ版なでしこジャパンとか…」

風丸「超疾風チームってのも面白そうだな」

龍斗「ま、そんな風に色々。これから一ヶ月、色々作っていくよ！」

第八話：GO発売まで後一ヶ月。3をやりつくせ！（後書き）

はいどうもお久しぶりです。

長らく何も書いてませんでした。すみません。

しかもイナイレ短編集を消してバラバラにしてるのをまた戻そうかと考えていたり、グダグダです。

あとそろそろスマブラの方も…。

そうそう、このゲームの小説、GOもやります！

メンバーは多分今と同じか、マサ蘭…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2926t/>

イナズマイレブン3 チーム編成

2011年11月20日09時32分発行